

## 第36回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

日時 平成30年2月15日(木) 13時30分～

### 1. 連携手帳の現状と問題点と発展的な活用

- ・施設紹介で診療情報提供だとお金がかかる、ということで便せんに書いた紹介状を持ってきた。こんな時にこそ手帳を使ってほしいというケースがある。

まだまだPRがたりないのか？

- ・むすびあい手帳となり、認知症ページのインパクトが強く、抵抗があるという利用者意見があると聞く。

#### 秋葉区でのアンケート実施

- ・秋葉区でケアマネージャーとショートステイ事業所から連携手帳についてのアンケートをとった。(資料配付)

使用度が高いのはコミュニケーションのページと日常生活記録、経過記録のところ。

使用度の低い部分は勝手に削除して良いのか。誰が抜くのかなど問題も多い。

中央とも検討していきたいと思うが、手帳そのものの利用が秋葉区は他を圧倒しており、この手帳委員会の意見を尊重したいとも言われている。

秋葉区を参考に普及させたいという気持ちがある。

認知症ページは認知症でない人に渡すとき抵抗感があるとの意見が出ている。

委員からは1ページ目の文言を代えてはどうかとの意見もあった。

### 3 新潟市在宅医療IT事業について

今のところ特別な進展はなし。

### 4 その他

#### ① ワールドカフェ2018開催

2月17日(土) 午後2時より新津交流センター 多目的ホール

参加希望者は76名

懇親会は割烹「おぐま」で29名の予定

#### ② 講演会の案内

新潟市連携センターからの情報

認知症の人の“食べる”を考えよう 講師:枝広あや子先生(歯科医師)

平成30年4月15日 リージョンプラザ上越

#### ③ 次回 平成30年4月19日(木) 午後1時30分～

新津医療センター病院 大会議室

- ①ワールドカフェ　　2月17日（土）午後から会場は新津交流センター  
案内は1月に発送予定
- ②公開講座　　2月25日（日）13時　新潟市民プラザ  
住み慣れた地域で人生の最後まで過ごせる社会を目指して  
小澤竹俊先生（プロフェッショナル仕事の流儀出演）  
※ステーション秋葉に問い合わせ頂ければ、参加申込書お送りします。
- ③次回の開催　　2月15日（木）13時30分　新津医療センター病院・大会議室

以上